

仕事をしながらスキルアップ!!

## 看護師特定行為研修 受講中の看護師紹介

私は、坂下厚生総合病院に併設されているばんげ訪問看護ステーションに所属し、6年目になります。看護師は4名配属されており、毎日一人当たり平均4~5名の訪問を行っています。

在宅療養をする方々の中には、気管カニューレ装着や胃瘻、褥瘡があり寝たきりの方も多く、定期的な受診やチューブ類の交換が必要です。私は、利用者様やご家族の通院に伴う心身及び経済的負担の軽減を一番に考え、少しでも役立ちたいという思いで特定行為研修の受講を決意しました。今年度は、呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連の区分で気管カニューレの交換を勉強しています。忙しい環境下ではありますが、所属長の配慮とスタッフの協力を得て受講させて頂ける恵まれた職場環境です。

来年度からは利用者様へ特定行為が実践でき、沢山の方に当訪問看護ステーションを利用して頂けるよう地域や病院に貢献できればと思います。

♡坂下厚生総合病院 ばんげ訪問看護ステーション 山田 絢さん♡ (写真左)



私は、7年前にJA福島厚生連に入社し、看護師となり20年が経ちました。現在、南相馬市にある鹿島厚生病院に勤務しています。

療養病棟で勤務している中でスキルアップしたいと思い、特定行為研修の受講を希望しました。31項目ある区分の中から、在宅・慢性期パッケージ（胃瘻交換・気管カニューレ交換・褥瘡の壊死組織の除去・脱水症状に対しての補液による補正の4項目）を選択しました。働きながら研修を受けられるということもあり、職場の協力を得て業務時間内にeラーニングを受講し、福島県立医科大学での講義を経て研修の前半が終了しました。他病院の受講者に自分が知らない事などを教えてもらい学んだことも多く、楽しい時間を過ごすことができました。

後期は、実技の講習を経て当院を中心に実習を行うので、この研修を修了できるよう頑張りたいと思います。

♡鹿島厚生病院 井上祐子さん♡ (写真右)